

令和6年度 みどりの基本計画 施策の進捗状況報告シート

みどりの目標 みどりの基本計画 P30, 31より

目標1 保全・創出するみどりの面積

本計画の取組により、新たに保全するみどりを2.0ha、新たに創出するみどりを1.8haにすることを目指します。

現状値（令和3年度）	令和6年度	目標値（令和23年度）
-	保全 0.0ha	保全 2.0ha
	創出 0.039ha	創出 1.8ha
実施内容等 令和6年度は「にけんしんでん公園」（0.039ha）が区画整理事業により整備された。新たな保全は、なかった。		

目標2 湧水の箇所数

本計画の取組により、湧水の箇所数を維持していくことを目指します。

現状値（令和3年度）	令和6年度	目標値（令和23年度）
21箇所	21箇所	21箇所
実施内容等 湧水の箇所数は変わっていない。		

目標3 湧水に親しめる環境の整備

湧水がせせらぎとなって流れる様子が観察でき、そこで子どもたちが湧水に触れ合えるような環境を整備します。

現状値（令和3年度）	令和6年度	目標値（令和23年度）
3箇所	3箇所	5箇所
実施内容等 湧水に親しめる環境を備えた「坂下ふれあいの森」の公開を検討しているが具体的な進捗はなかった。（公開年度は未定）		

目標4※ みどりを市の魅力と感じる人の割合

本計画の取組により、みどりを市の魅力とを感じる市民の割合を約10%高めます。

現状値（令和3年度）	令和5年度	目標値（令和23年度）
大人 49.9%	-	大人 60%
中学生 36.1%		中学生 50%

目標5※ 「自然環境が豊か」なので和光市に住み続けたい人の割合

本計画の取組により、「自然環境が豊か」を定住理由として選択する市民の割合を20%まで高めます。

現状値（令和3年度）	令和5年度	目標値（令和23年度）
大人 13.8%	-	大人 20%
中学生 6.5%		中学生 20%

※ 目標4と5については、都市計画マスタープラン策定のためのアンケートを指標として活用するため、次のアンケート調査（令和13年頃）まで確認の予定はありません。